

## NEWS RELEASE

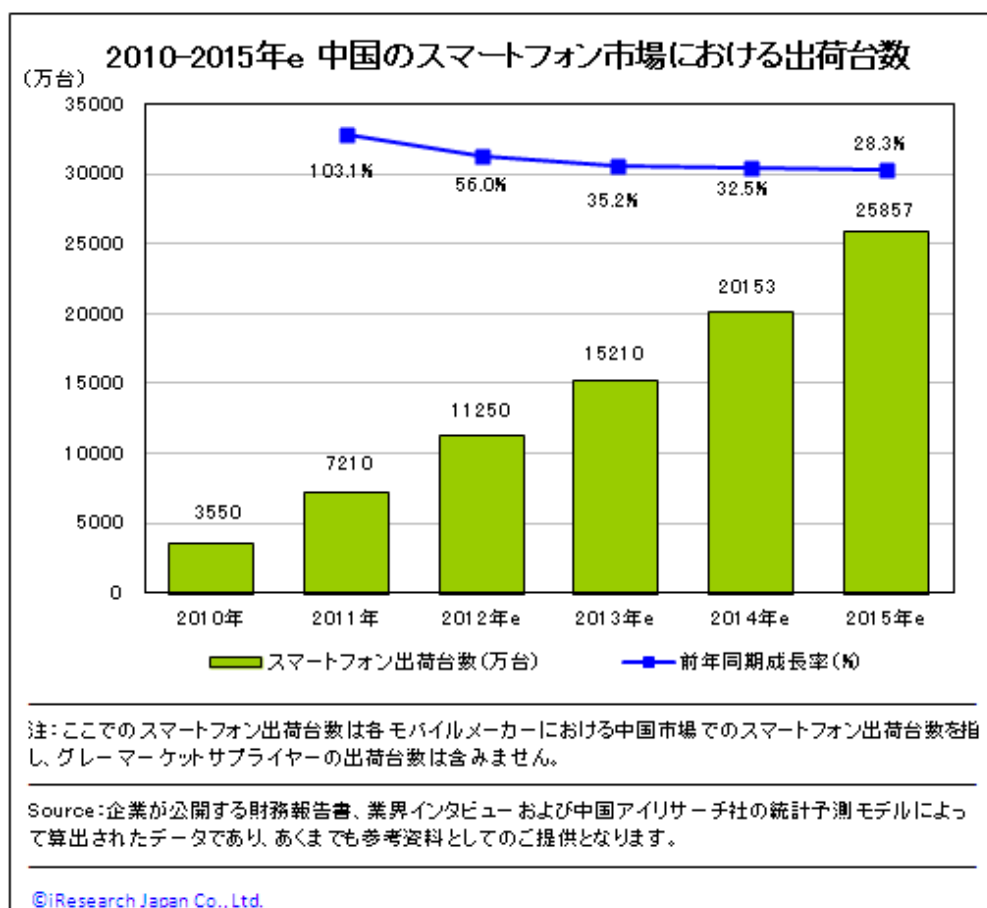
# iResearch Japan、「中国のスマートフォン市場に関する研究報告書 (2011-2012年)」の日本語版を発行 2012年の中国スマートフォン出荷台数は「1億1,250万台」に達する見込み

中国国内におけるインターネット調査情報をもとに、日本の事業者に向けた情報・サービスを提供する iResearch Japan 株式会社(東京都港区 代表取締役:沖田 貴史)は、「中国のスマートフォン市場に関する研究報告書 (2011-2012年)」と「中国のスマートフォン市場に関する研究報告書 (2011-2012年)」の日本語版を発行いたしました。

本報告書は、「上海艾瑞市場咨询有限公司」(上海アイリサーチコンサルティング有限公司 中国上海市 代表取締役:楊偉慶 以下「中国アイリサーチ社」)協力のもと、同社が中国国内で定期的に発表している中国のインターネット事情に関する報告書を日本語に翻訳したものととなります。

### 【中国のスマートフォン市場における出荷台数(2010-2015年予測)】

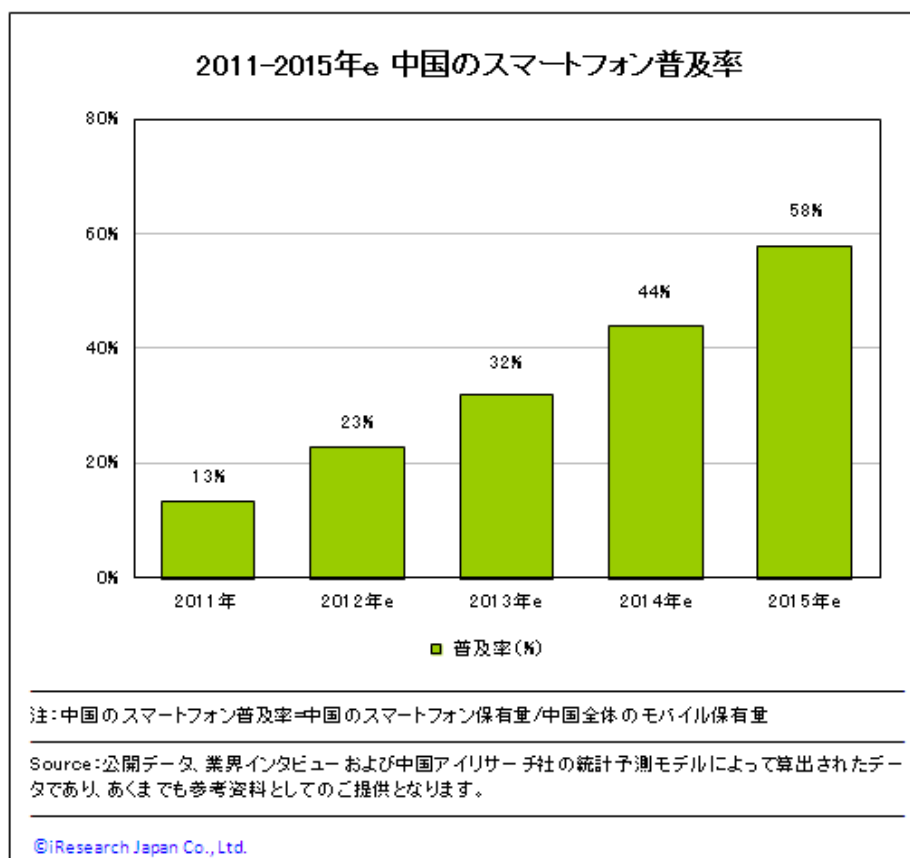
・2011年中国の国内市場でのスマートフォン出荷台数は「7,210万台」に達し、2010年と比べて103.1%増加した。また2012年はスマートフォンが急速に発展する1年で、出荷台数は「1億1,250万台」に達し2011年と比べて56.0%成長する見通しである。



## NEWS RELEASE

### 【中国のスマートフォン普及率(2011年-2015年予測)】

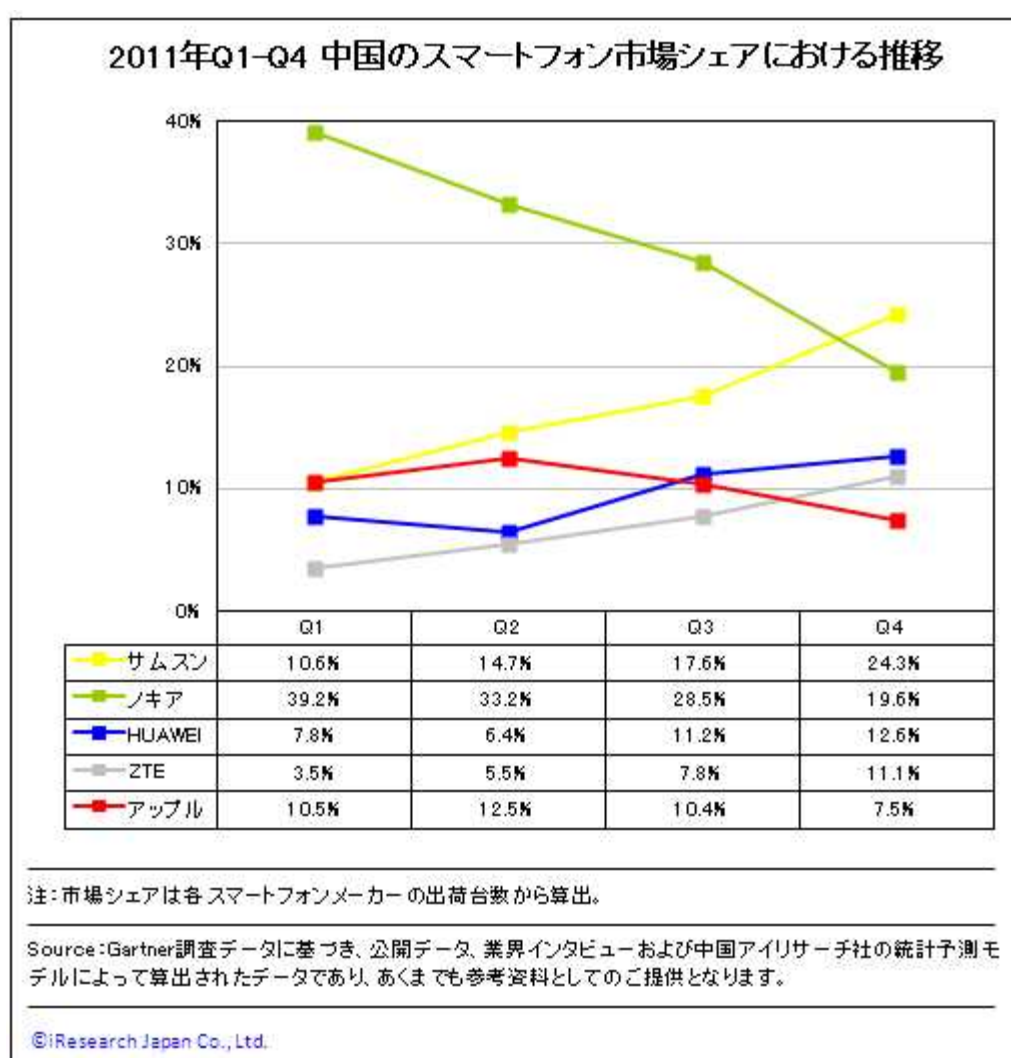
・2011年中国のスマートフォン普及率は中国国内で保有されているスマートフォンを含むモバイル端末台数(保有量)に対し13%で、世界の平均水準に比べ非常に小さい。今後、スマートフォンの普及速度はより速まり2012年の中国のスマートフォン普及率は23%に達すると見通している。



## NEWS RELEASE

### 【中国のスマートフォン市場シェアにおける推移(2011年第1四半期-第2四半期)】

- ・2011年四半期を通しての中国スマートフォン市場シェアではノキアがトップに立った。ノキアは出荷台数では毎四半期ごとに下降を続けるものの、依然として最も高いシェアを有している。2位と3位にはサムスン、アップルが続き、中国企業のHUAWEIとZTEはそれぞれ4位と5位につけた。
- ・現在、中国のスマートフォン市場は依然として海外モバイルメーカーがシェアの半数以上を占めるものの、中国企業の競争力はますます顕著になっている。中国企業であるHUAWEIとZTEの市場地位は今後、より一層高まってくるであろう。



---

## NEWS RELEASE

### その他の主なトピックス

「中国のスマートフォン市場に関する研究報告書 (2011-2012年)」より

-スマートフォン市場における発展背景

世界のスマートフォン市場における市場規模・発展

中国のスマートフォン市場における市場規模・発展

-スマートフォン市場におけるサプライチェーン分析

川上部品サプライヤー

OSプロバイダ

アプリケーションソフトの開発事業者

ブランドメーカー

通信キャリア

周辺機器サプライヤー

サービスプロバイダ

「中国のスマートフォン市場に関する研究報告書 (2011-2012年)」より

-世界のスマートフォンメーカーにおける発展背景

ノキア、アップル、サムスンの世界における市場規模・発展

ノキア、アップル、サムスンの中国における市場規模・発展

-中国のモバイルメーカーにおける発展背景

HUAWEI・ZTEの世界における市場規模・発展

HUAWEI・ZTEの中国における市場規模・発展

なお、今回をもって2010年10月より定期的に発表していた中国のインターネット事情に関する報告書の発行は一時休止となります。次回以降は中国アイリサーチ社がデイリーで自社サイトに掲載している中国EC市場の最新データより、iResearch Japan 株式会社にて情報性の高いものを抜粋し、日本語に翻訳したものをマンスリーレポートとして発表してまいります。

今後もiResearch Japan 株式会社は、日本の事業者が中国でのEC展開において有益となる、最新で正確な現地のインターネット事情を定期的に提供してまいります。

### 【最新セミナーに関するお知らせ】

iResearch Japan 株式会社は、2012年8月31日に「中国市場開拓のためのWebマーケティングセミナー」を開催します。本セミナーでは検索エンジンや動画、口コミなど中国における最新のプロモーションツールを通じたwebマーケティング手法を提案いたします。ご興味をお持ちの方は以下のフォームよりお申込みください。

<http://www.sbi-research.jp/eventpress/2012/08/post.html>

## NEWS RELEASE

### 研究方法について

本報告書は、主として中国アイリサーチ社が行った業界へのインタビューやオンライン調査を総合的に分析した上、まとめたものです。業界へのインタビューでは業界のスペシャリストおよび関連企業担当者、エージェントに詳細なインタビューを行うことで関連業界の主要状況を把握し、販売や市場等に関するデータを取得しています。オンライン調査では、中国アイリサーチ社のインターネットユーザに対する観測・研究システム「iUser Tracker」と、電子商取引領域を総合的に観測・研究するデータプロダクト「Ecommerce Plus」を使用したユーザへの調査データと一部の公開情報( )を比較し、最終的に業界規模のデータを構築しています。

( ) 政府が公布するデータ・業界の公開情報・企業年報や季報・業界専門家の見解

### 中国インターネット事情に関する報告書について

本報告書は、中国アイリサーチ社協力のもと、同社が中国国内で定期的に発表している中国のインターネット事情に関する報告書を日本語に翻訳したものとなります。中国アイリサーチ社は中国全域に様々なリサーチ網を有し、最新かつ正確なデータ分析のもと、報告書を作成しております。iResearch Japan 株式会社が発行することにより、日本の事業者は日本で得ることが難しい現地のインターネット事情をいち早く入手することが可能となります。

### 【iResearch Japan 株式会社について】

2012年4月26日、親会社のベリトランス株式会社が株式会社デジタルガレージの連結子会社となったことに際し、2012年5月1日に「SBIリサーチ株式会社」から「iResearch Japan 株式会社」へと社名を変更しました。

新社名: iResearch Japan 株式会社

設立年月日: 2009年11月5日

代表者: 代表取締役 執行役員 Co-CEO 沖田 貴史

取締役 執行役員 Co-CEO 楊 偉慶

事業内容:

- ・中国アイリサーチ社が中国国内で発表している各種インターネット白書の翻訳販売
- ・各企業向けにカスタマイズした個別調査などの中国市場調査事業
- ・中国へ向けたプロモーション展開を行う事業者の広告業務
- ・中国での商標権に関するコンサルティング業務

URL: <http://www.sbi-research.jp/>

Twitter: <https://twitter.com/#!/iResearchJapan>

【iResearch Japan 株式会社 報告書 お問い合わせ・購入お申込みフォーム】

[https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch\\_form.html](https://www.veritrans.co.jp/contact/sbiresearch_form.html)

【購入に関するお問い合わせ】

iResearch Japan 株式会社 担当: 清水 Tel:03-6229-0859